

(「一寸先は光です」)

校長だより

平成29年8月18日(金)

第12号

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長)

那覇西高等学校長 長濱 雅仁

◆大会・コンクール等結果

・宮城実来さん(2-3)全国高校文化祭弁論部門(みやぎ総文2017大会)で全国一!

「私の挑戦」と題して発表し、最優秀賞に輝きました。「障害を乗り越え、これからも自分の人生のピッチを走り続けていきたい」自分の言葉を実直に伝える姿勢は聴衆の胸を打ったそうです。

・男女ソフトテニスNTT大会(8/3~4:県総合)で見事優勝を果たしました。新人に向けて、朝から午後5時まで全身「サターナダギ」(黄金色)化するまで頑張っている姿、感動ものです!

・全国高校総体水球競技いよいよ開幕!1回戦鳥取中央育英高校に7-5で見事勝利を収めました!

全国高校総体終了後、柔道部が武道場で豊見城南高校、近隣中学を集めての合同練習を行っています。その中に、今回の全国大会で見事3位入賞を果たした女子48キロ級の新城凜子(豊見城南選手3年)の姿がありました。やはりというか挨拶の仕方にも凛とした雰囲気を感じました!

・第26回りゅうぎん紅型デザインコンテストに葉棚大也(3-1)、西銘七海(2-6)、喜村花先生が出展しました。本県の伝統工芸の一つである紅型の振興とデザインの新しい領域拡大を図る目的での開催です。

・学級出校日に登校してくれた多くの生徒の皆さん、全員での清掃活動本当にご苦労様でした。

○校内外の小さな変化・成果に気がついたでしょうか?「チーム那覇西」は今も躍動しています!

・女子バドミントン部が台風5号接近中の8月4日(金)~6日(日)本校で強化合宿を行いました!

合宿中、金城中学校との練習試合等、短パソ姿の志織先生も銭湯、いや「戦闘」モードに入った模様です。

・体育館内で男女バドミントン部が多くの中・高校と練習試合を連日行っています。普天間高校、南風原高校、仲西中学校等と猛練習中ですが、選手達のきびきびした動きと指導者の情熱凄かったです!

・野球部、陸上部、男子サッカー部のマネージャーの皆さんが6時前から製氷機の氷出し本日にオッケーです。

祝 那覇西高校2期生 初!大同期会開催(8/11(金)ハバ・ビューホテル)

昭和63年に入学した2期生の同窓会が那覇市内で開催されました。(参加者は先生方含めて200名近くに上りました。東京や他県から遠路はるばる参加した卒業生もいました。)

本校に入学して29年がたったということで「光陰矢のごとし」「歲月人を待たず」というコソソの話が卒業生の口々から聞かれました。中でも印象的だったのは「校則の厳しい学校で、校則に縛られ、いつも自由を求めていましたが、卒業して社会人となり、何でも自分で決められる今、自由の中で生きる大変さが身にしみてわかるようになりました。」という言葉でした。

現在45歳前後になった彼らは、本県の財界、実業界、政界等でも活躍する立派な社会人となり、その風格に圧倒されっぱなしでした。同席した当時の恩師(元担任の先生方)は立派に成長した教え子の話に何度も顔きながら笑顔で耳を傾ける姿が印象的でした。全てを掌握したわけではありませんが、本校のPTAになっている親御さんがとても多い気がしました。会場いっぱい響き渡る声、声、声が同期会の成功を物語っていました。本会の企画・運営にあたって頂いた各クラスの代表OBの皆さん、本当にお疲れ様でした。なお、2期生の同期会より「那覇西高校の後輩達に是非とも伝統を引き継ぎ、頑張ってもらいたい」というエールがあり、**金一封**の寄贈を頂きました。心から感謝いたします。併せて、昨年度、保護者や卒業生等から創立30周年記念事業への御協力を賜りました。紙面を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。生徒の皆さん、先輩の熱い思いを9月からの新人大会での活躍に是非とも繋げて下さい。文武両道です!3年生もファイト一発!